

災害時における安全対策信号機 「自動起動電源付信号機」

「停電発生」信号機が「点灯していない」
こんな時自動的に点灯する信号機をご存じですか？



1 自動起動電源付信号機

自動起動式の発動発電機を装備した信号機のことで、災害等で停電し、信号機が滅灯した場合、その数秒後に自動的に発電機が起動し、信号機の電源を確保する信号機です。

この信号機を県内の主要交差点64基整備しており、災害等の停電発生時における交通の安全確保に貢献するものです。

(1) 自動起動電源付信号機の整備状況

- ① 設置数
県内の主要交差点への設置数 64基
- ② 定期自動運転
4週間に1回、自動的にエンジンが約3分間作動し、保守運転を実施している。
- ③ 定期点検
1年に1回、業者による保守点検を実施している。

(2) 自動起動電源付信号機の機能

- ① 発電方式・燃料
ディーゼルエンジン 軽油
- ② 電源電圧
100V
- ③ 電源出力
3KVA～4KVA
- ④ 連続運転可能時間
約24時間
(給油すれば、更に連続運転可能)



2 信号機電源付加装置付信号機（リチウム電池）

リチウムイオン式の電源付加装置を装備した信号機のことで、災害等で停電し、信号機が滅灯と同時に、自動的に電源付加装置が起動し、信号機の電源を確保する信号機です。

この信号機を県内の主要交差点81基整備しており、自動起動電源付信号機と同じく、災害等の停電発生時における交通の安全確保に貢献するものです。